

教师用书

第一册

日本語 听力

华东师范大学日语学科组集体编纂

主 编 徐敏民

编写者 王丽薇

(按姓氏笔 刘 杰

划排列)

庄佩珍

李道荣

陆留弟

陆海嘉

邱利华

华东师范大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日本语听力教师用书 第1册/徐敏民主编。—上海：
华东师范大学出版社，1998. 9（1999. 7重印）
ISBN 7-5617-1867-5

I. 日… II. 徐… III. 日语—视听教学—教学参考
资料 IV. H369

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 28788 号

策 划 陈 朴 陆留弟 陈丽菲
责任编辑 陈丽菲
封面设计 黄慧敏

日本语听力

教师用书·第一册

徐敏民 主编

华东师范大学出版社出版发行

(上海中山北路 3663 号 邮政编码:200062)

新华书店上海发行所经销

南京理工排版校对公司照排

上海新文印刷厂印刷

开本 787×1092 1/6 印张 9.75 字数:230千字

1998年9月第1版 2001年9月第3次印刷

印数:10101-15200本

ISBN 7-5617-1867-5/H·121

定价:18.00元

出版说明

随着我国对外交往的扩大,国内对外语言交流的需求明显增加,日语在政治、经济、文化等领域中的使用也日益频繁。为适应这种情况,我们规划出版一套《日语听力》教材,并委托华东师范大学外语学院日语系编写。本教材被列入国家九五音像制品重点出版规划。

《日语听力》是配合大学日语专业精读课本教学所使用的配套听力教材。分成4册,供一至三年级及四年级上的听力课程和同等学力的日语学习者使用。每册又分教师用书、学生用书,每册学生用书配相应内容的录音磁带。各册设分册主编,主持编纂事宜。接受编写任务的教师们对于本教材的编写,倾注了极大的热情。他们在多年从事日语教学的基础上,参考东京外国语大学等日本高等学府所编写的母语教育读本,翻阅了大量的资料,对本教材的编纂和听力内容的编排提出了不同于现行一般教材编写的全新思路。其特点之一,在于突破了援用现成的日语出版物进行作业的通行编写模式,所用范文多由编写人员根据需要编撰,体现了较高的独创性。特点之二,是教材的听力理解内容准确地把握了中国学生较难掌握的薄弱环节以及日语特有的语音、语言现象,在设计上注意切合日本实际社会生活场景,语言真实度较高,从而最大限度地实现了教材与日本现实生活的磨合。特点之三,表现为设问方式灵活多变,注重学生综合听能的提高,同时启发学生用日语思考、解答问题,培养学生的日语实际应用能力。这些努力都是力求使本教材更好地体现实用性、准确性和时代性。

本教材的编写得到了日本国际交流基金日语国际中心的支持和资助,使编写人员能赴日就教材的编写,与日本国内一流语言机构的专家、学者进行切磋,并在他们的帮助下逐字逐句地修改、审定教材内容。可以相信,本教材无论内容还是形式都会达到国内最好水准。在此,我们对全体编写人员,对日本国有关机构、学校和专家,表示深深的敬意和衷心的感谢!

本教材将于1999年底出齐。我们诚挚地希望从事日语教学和研究的专家、学者以及广大读者对本教材提出宝贵意见,以便我们不断改进,精益求精。

华东师范大学出版社

1998年5月

前 言

《日本語听力》第一册经过反复探索、创意求新,终于出版问世。编写日语听力教材是华东师范大学日语学科组多年来的共同愿望。经过大家的努力,《日本語听力》第一册由徐敏民担任主编,陆留弟、李道荣、刘杰、王丽薇、庄佩珍、邱利华(各4课)、陆海嘉(2课)分别执笔编写而成。在编写过程中,得到日本国际交流基金的资助,派遣两名老师赴日,在日本国立国语研究所日本語研究中心主任甲斐睦朗教授的热情指导下,由徐敏民对初稿进行全面修改,刘杰和篠崎佳子担任生词编写。

《日本語听力》第一册是一本以听说为主结合阅读的综合性初级听力教材,其主要特点是:①打破以往初级教材以语法为中心的编写模式,选用大量新词汇,切合日语使用的实际语境,有很大的实用性。②注重规范的语音基础训练,结合实用句型、语法,使教材结构严谨,具有科学性和系统性。③本教材的编写与一般教材选用现成范文进行注解的方式不同,课文完全由编写者在日本专家的指导下编撰完成。选材注重介绍日本社会、文化的各个侧面,力求内容新颖、题材广泛、语言纯正、形式多样。

《日本語听力》第一册除了供大专院校日语专业一年级学生使用外,还适用于广大业余日语学习者。本册教材分学生用书和教师用书,由五部分组成:Ⅰ.辨音:注重听力微技能训练,包括罗马字的读音、拼写等。Ⅱ.辨词:旨在通过日语单词相似音的辨听,扩充日语词汇量。Ⅲ.理解课文:此是本教材每课的主题内容,以情景对话体现某一语言功能的听力训练。Ⅳ.填写句子:采用丰富的生活题材,扩展语言重点训练。Ⅴ.朗读会话:通过介绍日本风土人情的小短文,提高口语应用表达的综合能力。另外附有各课生词一览表。

本教材主要的参考资料:①东京外国语大学留学生日本語教育センター编《初级日本語》,凡人社1994年3月版;②国际交流基金编《教师用日本語教育ハンドブック·発音》(今田滋子执笔),凡人社1981年5月版,等。

本教材编写人员在赴日修改期间,始终得到甲斐睦朗教授的悉心指导以及国立国语研究所所长水谷修教授的关注与指教,对此表示由衷的感谢。同时,谨向日本国际交流基金日本語国际中心给予的热情支持,华东师范大学日籍专家杉山明男夫妇的指导以及所承担的教材录音工作,华东师范大学出版社陈朴副社长、编辑陈丽菲女士以及赵金上先生的大力协助,一并深表谢意。

由于时间和精力有限,本教材难免存在不足之处,敬请各位批评指正。

徐敏民

1997年12月

目 次

第 1 課	自己紹介	1
第 2 課	いくらですか	4
第 3 課	私の一日	7
第 4 課	連休	10
第 5 課	日本の四季	13
第 6 課	デパートで	16
第 7 課	旅行	19
第 8 課	訪問	22
第 9 課	電話で誘う	25
第 10 課	留学生会館	28
第 11 課	銀座	31
第 12 課	勉強	34
第 13 課	ショッピング	37
第 14 課	手紙	40
第 15 課	日本の生活	43
第 16 課	面接	46

第 17 課	ドライブ	49
第 18 課	病院へ行く	52
第 19 課	お祭り	55
第 20 課	配達	58
第 21 課	日記	61
第 22 課	運動会	64
第 23 課	北海道	67
第 24 課	帰国子女	70
第 25 課	雪	73
第 26 課	母の日	76
第 27 課	学校教育	79
第 28 課	故郷	82
第 29 課	富士山	85
第 30 課	コインランドリー	88
付録		91
単語リスト		93
単語さくいん		122

第 1 課 自己紹介



問題 I. テープの発音を聞いて、正しいものを選びなさい。

1. b. ウキ
2. b. ツエ
3. a. カウ
4. a. シカク
5. b. ツイカ



問題 II. テープを聞いて、正しいものに○をつけなさい。

1. マリーさんは(a. マレーシア)の留学生です。
2. あの男の人は(b. ガイドマン)です。
3. ジョンソンさんの(b. ハンドバッグ)はこれです。
4. 王さんのサングラスは(a. これ)です。
5. この手袋^{てぶくろ}も(b. スウェーデン製)です。



問題 III. テープを聞いて、後の問いに答えなさい。

先生： みなさん、こちらは新しいメンバーの李さんです。

李： 李です。はじめまして、よろしくお願いします。

田中： 田中です。こちらこそよろしく。

フィリップ： フィリップです。どうぞよろしく。

田中： えーと、李さんのお国はどこですか。

李： 中国です。フィリップさんも留学生ですか。お国はどこですか。

フィリップ： ええ、ぼくも留学生で、アメリカ人です。専門は東洋史ですが、李さんの専攻はなんですか。

李： わたしの専攻は日本語です。いま二年生です。えーと、田中さ

んとフィリップさんは何年生ですか。

田中： ぼくは四年生で、フィリップ君は三年生です。李さんの日本語は本当に上手ですね。

李： いいえ、まだまだです。

1. テープの内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。

ア. 李さんはアメリカ人です。 (×)

イ. 李さんの専攻は日本語です。 (○)

ウ. フィリップさんは三年生ではありません。 (×)

エ. フィリップさんも留学生です。 (○)

2. 質問に対する答えを参照してください。

(1) 李さんは二年生です。

(2) フィリップさんの専門は東洋史です。

(3) フィリップさんはアメリカ人です。



問題Ⅳ. テープを聞いて、文を完成しなさい。

わたしの名前は石原さちこです。いま早稲田大学の四年生で、年は二十二歳です。専攻は教育学で、来年の3月に卒業します。ルームメートは黄さんで、中国上海の出身です。専攻はコンピュータです。わたしたち二人は年も趣味も同じです。だから、とても仲がいいんです。



問題Ⅴ. テープを聞いて、会話に応用してください。

日本の都市

日本には人口が100万人以上の都市が13あります。北から順に言いますと、札幌市、仙台市、千葉市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市です。

これらの中の千葉、東京、川崎、横浜の四つの市は関東に固まっています。

ます。その中でも日本の首都の東京は人口が多くて、約1200万人です。

大阪市は日本で二番目に大きい都市で、人口は約280万です。大阪は昔から商業が盛んでした。

★ ヒント

1. 東京について、知っているかぎり話してください。
2. 自分の住んでいる都市について話しましょう。

第2課 いくらですか



問題Ⅰ. テープの発音を聞いて、正しいものを選びなさい。

1. b. ケシキ
2. a. カイテ
3. b. イイマス
4. a. トートイ
5. b. クツ



問題Ⅱ. テープを聞いて、正しいものに○をつけなさい。

1. すみません、ノートを(b. じっさつ)ください。
2. あのひとは(a. ポーランド)人です。
3. 靴下は一足(a. 800円)です。
4. 今回の中間テストは(c. 4日から20日まで)です。
5. この車の色は(a. まっか)です。



問題Ⅲ. テープを聞いて、後の問いに答えなさい。

店員： いらっしゃいませ。こちらへどうぞ。

客： まずカレーをください。何カレーがありますか。

店員： カレーには、ビーフカレー、カツカレー、チキンカレーと野菜カレーがありますが、何がいいですか。

客： じゃ、ビーフカレーをください。それから、飲み物もください。

店員： お飲み物はなにがいいですか。

客： ジュースがいいです。

店員： ジュースには、オレンジジュース、アップルジュース、バナナジュース、ミックスジュースがありますが.....。

客： ミックスジュースをください。

1. テープの内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。
 - ア. カレーにはビーフカレー、カツカレーはあります。チキンカレーはありません。 (×)
 - イ. ジュースにはオレンジジュース、アップルジュースはあります。ミックスジュースもあります。 (○)
 - ウ. 客はアップルジュースを注文しました。 (×)
 - エ. 客はビーフカレーを注文しました。 (○)
2. 質問に対する答えを参照してください。
 - (1) ここはレストランです。
 - (2) 客はミックスジュースを注文しました。
 - (3) ジュースは4種類ありました。



問題Ⅳ. テープを聞いて、文を完成しなさい。

私は上海の張です。今は大学生です。私の部屋は留学生会館の24号です。小さいですが、きれいです。留学生会館の食堂は一階にあります。いろいろな料理があります。私は毎日その食堂で食事をします。たいへん美味しいです。留学生会館から駅まで歩いて15分です。駅の近くにはデパートや大きいスーパーマーケットなどがあります。その辺はたいへんにぎやかです。



問題Ⅴ. テープを聞いて、会話に応用してください。

京 都

京都は日本の古い^{ふる}町^{まち}です。そして静^{しず}かな町です。京都には有名な^{みや}お宮^{てら}やお寺^{きんかくじ}がたくさんあります。たとえば、^{ぎんかくじ}金閣寺^{きよみずでら}、銀閣寺^{清水寺}、清水寺などです。それから^{まつ}祭り^{あおいまつり}もいろいろあります。五月には^{あおいまつり}葵祭^{ぎおんまつり}、七月に^{ぎおんまつり}祇園祭^{ほん}、八月にお盆^{ほん}の送り火^{おく}、大文字^びがあります。祭りの時^{だいもんじ}、町^{ぜん}全体^{たい}はたいへんにぎやかになります。

★ ヒント

1. 京都にはなにがありますか。
2. 京都をどう思いますか。

第3課 私の一日



問題Ⅰ. テープの発音を聞いて、正しいものを選びなさい。

1. a. ハタイロ
2. a. センパイ
3. b. ダイガク
4. b. ペラペラ
5. a. トウキョウ



問題Ⅱ. テープを聞いて、正しいものに○をつけなさい。

1. 山田さんは朝(b. 9時30分)に起きます。
2. 渡辺さんは毎日(b. 図書館)で勉強します。
3. わたしは(a. 漫画)を読みます。
4. わたしは(c. 火曜日)にも映画を見ます。
5. 杉田さんは何時ごろ(b. 会社に戻り)ますか。



問題Ⅲ. テープを聞いて、後の問いに答えなさい。

林： 吉田さん、朝何時に起きますか。

吉田： だいたい7時半です。

林： それから何をしますか。

吉田： いつも新聞を読みながら、朝ご飯を食べます。8時15分に家を出ます。

林： 会社は何時から何時までですか。

吉田： 9時から5時までです。

林： 会社が終わってからすぐ家に帰りますか。

吉田： いいえ、よく仲間とお酒を飲みに行きます。ときどきパチンコにも行きます。

林： 今日も遊びに行きますか。

吉田： それはまだ分かりません。

林： ところで、土曜日にも会社へ行きますか。

吉田： いいえ、土曜日と日曜日は休みで、会社には行きません。

1. テープの内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。

ア. 吉田さんは朝大体8時15分に起きます。 (×)

イ. 月曜日から金曜日まで毎日会社へ行きます。 (○)

ウ. いつも新聞を読んだあとで、朝ご飯を食べます。 (×)

エ. 今日もお酒を飲みに行きます。 (×)

2. 質問に対する答えを参照してください。

(1) 会社は9時から5時までです。

(2) 会社が終わってすぐ家へは帰りません。よく同僚とお酒を飲みに行きます。ときどきパチンコにも行きます。

(3) 土曜日と日曜日は休みだから会社へは行きません。



問題Ⅳ. テープを聞いて、文を完成しなさい。

わたしは毎日8時にバスで学校へ行きます。ラッシュアワーで、バスはたいへん込みます。授業は8時半に始まります。3時ごろ終わります。毎日日本語の授業が2時間あります。授業のあとすぐ家へ帰ります。ときどき図書館へ行きます。そこで少し小説を読みます。夜は家で勉強します。テレビをよく見ます。週末には勉強をしません。よく遊びます。



問題Ⅴ. テープを聞いて、会話に応用してください。

日本の四季

日本は南北に細長い国で、南の暖かい地方と北の寒い地方があります。また、日本では春、夏、秋、冬の四季がはっきりしています。春

は3月から5月、夏は6月から8月、秋は9月から11月、そして、冬は12月から2月までです。一番北の北海道は冬はたいへん寒くて、夏もあまり暑くありません。一番南の沖縄は冬でもあまり寒くありません。九州では、桜の花は3月の終わりに咲きますが、東京では4月の始めに、北海道では5月の始めに咲きます。

★ ヒント

1. 日本の気候はどんな特徴がありますか。
2. 中国と日本の四季についての違いを教えてください。